

高梁川流域 キッズ

たかはしがわりゆういき

高梁川流域の

指定文化財(建造物)



場所

高梁市石火矢町



時代

江戸時代



指定年月日

平成15(2003)年
7月25日



所有

高梁市



見学

見学可

きゅうはいばらけじゅうたく

旧埴原家住宅

新見市

高梁市

総早倉矢井浅里笠
社島敷掛原口庄岡
市町市町市市町市



この建造物について

石火矢町にある武家屋敷で、江戸時代中期から後期にかけて、120~150石取りで、近習役や番頭役を務めた中級武士の住宅です。江戸時代後期の建築で、平屋建、屋根は箕甲葺き、懸魚を取り付けるなど、寺院を思わせる建築となっています。内部も花頭窓や柱をぜいたくな面皮柱にするなど数奇屋造の面影を残しています。

旧埴原家は板倉勝政の生母の実家であるため、備中松山の城下町の武家屋敷としては、寺院建築や数奇屋風の要素を取り入れた珍しい造りとなっています。